

1 中野区における気候変動適応に係る取組

担当部署名	① 自然災害 (浸水、洪水、土砂災害等)	② 健康・生活 (熱中症・感染症等)	③ 自然生態系
施設課	○雨水貯留槽、浸透施設、浸透管・枳の設置。緑地の確保	○体育館屋根遮熱塗装、太陽光発電表示の設置 ○高効率機器、高断熱、Low-Eガラス、複層ガラスの導入	○東京都自然保護条例に基づく緑化、屋上緑化、壁面緑化
危機管理課	○HP、ツイッター、メールによる水害情報の発信 ○洪水ハザードマップの窓口配布、HP掲載による普及啓発 ○HP、区報、ハザードマップ等による浸水対策の注意喚起 ○災害対策基本法に基づく地域防災計画の修正 ○職員対応マニュアル（風水害）の作成 ○区民への東京マイ・タイムライン等の配布 ○職員震災マニュアルの改訂 ○土砂災害ハザードマップの配布 ○ハザードマップを活用した避難行動の確認、防災座談会等による知識の普及啓発 ○広域避難場所案内看板の設置（日本語、英語、中国語、韓国語）		
産業観光課			
保育園・幼稚園課	○風水害等が予想される場合の保育施設の開所判断	○感染症流行状況の把握及び情報の早期提供 ○各保育施設での感染症予防対策を強化 ○保育園における、年2回の病害虫防除（点検、薬剤散布）。 ○UV効果のある遮光ネットを設置 ○戸外遊び・水遊びの中止の判断（原則、暑さ指数(WBGT)31度、乾球35度以上）。 ○UV効果のある遮光ネットを設置 ○戸外遊び・水遊びの中止の判断（原則、暑さ指数(WBGT)31度、乾球35度以上）。	
学校教育課		○都、保健所から提供される感染症流行状況の把握及び予防策、学校独自の蔓延防止策を提供 ○小・中学校における害虫・害獣駆除 ○外来種における国・都及び保健所の情報提供、対応研修等の受講 ○環境省主催の熱中症対策研修会への学校関係者の参加調整	
指導室		○熱中症予防・事故防止の通知、校長会での周知 ○各校における学校行事及び校外学習等での熱中症対策の通知	
子ども教育施設課	○学校施設の新校舎整備に伴う校庭の透水性改修	○学校施設の新校舎整備においての太陽光パネルの導入 ○学校施設における教室、体育館等への冷暖房設備の計画整備 ○学校施設の新校舎整備においての教室、体育館等への設置	○学校施設における緑化活動の推進支援 ○学校施設の新校舎整備においての屋上緑化の導入
地域活動推進課		○HP、区報等での熱中症予防に関する普及啓発 ○熱中症予防リーフレットやうちわの配布 ○高齢者会館等でののぼり旗の設置と横断幕の掲示、運営事業者への熱中症予防に係る注意喚起の協力依頼 ○7月～9月の期間、高齢者向けの「まちなか避暑地」を設置（21か所） ○職員のクールビス・ウォームビスの取り組み	
保健予防課		○HP、区報等での熱中症予防に関する普及啓発 ○HP、区報等での熱中症予防に関する普及啓発 ○HP、区報等で涼み処利用の呼びかけ ○職員のクールビス・ウォームビスの取り組み ○インフルエンザ、鳥インフルエンザ、エボラ出血熱等の感染症対策	
生活衛生課		○HP、区報等での害虫の防除に関する普及啓発	
環境課		○中野区高断熱建築物の認証制度による人工排熱の抑制 ○町会連合会や商店街振興組合と連携し、打ち水イベントを実施 ○職員のクールビス・ウォームビスの取り組み	○神田川、妙正寺川の水質調査（年4回） ○なかの里・まち連携自治体への森林整備及び森林整備支援
ごみゼロ推進課	○災害発生時の収集・運搬マニュアルの整備 ○収集車両の事前避難検討 ○強靱性、防災拠点としての機能等を備えた廃棄物関連施設整備	○3Rの推進、分別周知の徹底 ○生ごみの水切り、不法投棄防止の徹底 ○作業従事者の熱中症対策、感染症対策、作業環境の改善	
清掃事務所	○災害発生時の収集・運搬マニュアルの整備 ○収集車両の事前避難検討 ○強靱性、防災拠点としての機能等を備えた廃棄物関連施設整備	○3Rの推進、分別周知の徹底 ○生ごみの水切り、不法投棄防止の徹底 ○作業従事者の熱中症対策、感染症対策、作業環境の改善	
公園緑地課	○公園整備に伴う雨水浸透工事の実施 ○大規模公園の整備（令和元年度まで）		○大規模公園の整備（令和元年度まで） ○緑化計画書制度による緑地確保 ○保護指定樹木等維持管理助成、「中野区花と緑の祭典」開催による緑化推進 ○保護指定樹木等維持管理助成、生け垣等設置助成による緑化支援 ○「中野区花と緑の祭典（春・秋）」において緑のカーテン教室の開催、種の配布 ○「中野区花と緑の祭典（春・秋）」において苗木や種の無料配布
道路課	○水害に備えた区民用土の倉庫等設置 ○HP、区報、ハザードマップ等による浸水対策の注意喚起 ○災害対策基本法に基づく地域防災計画の修正 ○職員対応マニュアル（風水害）の作成 ○区民への東京マイ・タイムライン等の配布 ○300㎡以上の建築物に対する雨水流出抑制施設の設置指導 ○都市計画道路等広幅員道路への植樹帯の設置	○遮熱性舗装の実施（予定）。 ○中野区無電柱化推進計画策定（令和元年11月）。	
まちづくり計画課		○環境への配慮、緑化推進による緑のネットワークの構築、透水性舗装等、安全で快適なまちづくりの整備推進	
まちづくり事業課		○環境への配慮、緑化推進による緑のネットワークの構築、透水性舗装等、安全で快適なまちづくりの整備推進	
中野駅周辺まちづくり課		○環境への配慮、緑化推進による緑のネットワークの構築、透水性舗装等、安全で快適なまちづくりの整備推進	
選挙管理委員会事務局	○猛暑によるイベント等の対応	○夏期の選挙執行時には、冷房設備の整っていない投票所においては、業務用扇風機のレンタルや冷却物品を配備し、従事者等の熱中症予防対策を図っている。 ○開票所としている、現在の区立中野体育館には冷房設備がないため、夏期の選挙においては開票日に合わせ大型冷房機器を複数台レンタル設置し、熱中症予防対策を図っている。	

2 将来的な気候変動に備えるための課題・対策

担当部署名	自然災害 (浸水、洪水、土砂災害等)	健康・生活 (熱中症・感染症等)	自然生態系
ごみゼロ推進課	水害の多発による災害廃棄物発生が国内各地で頻発する傾向にあり、災害廃棄物処理計画の策定が急がれる。	気温上昇により厳しさを増す夏場の作業環境を改善できるよう、作業従事者の熱中症や感染症の対策に更に取り組む必要がある。	
清掃事務所	水害の多発による災害廃棄物発生が国内各地で頻発する傾向にあり、災害廃棄物処理計画の策定が急がれる。	気温上昇により厳しさを増す夏場の作業環境を改善できるよう、作業従事者の熱中症や感染症の対策に更に取り組む必要がある。	
保育園・幼稚園課	区として中野区保育施設を開所するか、閉所にするかの判断が必要とされる場合の判断基準を設ける必要がある。		
生活援護課		生活保護制度における夏季加算扶助を国に要望している。これにより、夏季の冷房電気代負担を軽減し、被保護者の健康な生活を維持する。	